

## (工学部・工学研究科)

# 公益財団法人日本国際教育支援協会 平成 30 年度 JEES 国際理解推進奨学金(少数受入国)の募集

2018.2.21

## 1 応募資格・・・以下のすべてに該当すること

- 1) 平成 30 年 4 月現在、工学部、工学研究科に正規生として在籍する、または 10 月入学予定の私費外国人留学生（在留資格「留学」）である者。
- 2) 支給開始時点からの在籍残期間が 1 年以上ある者。
- 3) 以下の国・地域出身の者。  
モルディブ、東ティモール、レバノン、カタール、クウェート、バーレーン、イエメン、パレスチナ、イラク、オマーン、トーゴ、スワジランド、コモロ、ジブチ、ナミビア、ブルキナファソ、ソマリア、コンゴ共和国、リベリア、モーリシャス、アンゴラ、ガボン、モーリタニア、マリ、ギニア、シエラレオネ、リビア、コートジボワール、エリトリア、マラウイ、ブルンジ、ガーボヴェルデ共和国、レソト、サントメ・プリンシペ民主共和国、コンゴ民主共和国、ギニアビサウ、ニジェール、赤道ギニア、セーシェル、カンビア、中央アフリカ、チャド、ミクロネシア、マーシャル、キリバス、パラオ、ツバル、サモア、ソロモン諸島、パプアニューギニア、バヌアツ、ニューカレドニア、アンティグア・バーブーダ、バルバドス、ベリーズ、ガイアナ、ウルグアイ、ハイチ、ホンジュラス、ニカラグア、パナマ、ジャマイカ、ドミニカ共和国、エルサルバドル、キューバ、バハマ、グレナダ、エクアドル、トリニダード・トバゴ、ドミニカ国、セントルシア、セントクリストファー・ネイビス、コソボ共和国、キプロス、ルクセンブルク、アルメニア、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、モルドバ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、アルバニア、ジョージア、トルクメニスタン、モンテネグロ、マルタ、アゼルバイジャン、スロベニア、リヒテンシュタイン、アンドラ公国、モナコ
- 3) 他から受けている奨学金等受給月額合計が 60,000 円以下である者。
- 4) ボランティア活動や国際交流活動等の実績、またはこれらの活動への意欲のある者。
- 5) 奨学金受給終了後も協会に対して近況等を連絡する意思のある者。

## 2 支給額 月額 50,000 円

## 3 支給期間 2018 年 4 月から最短修業年限まで(但し、最長 2 年)

## 4 提出書類

- |                             |                      |
|-----------------------------|----------------------|
| 1) 願書(所定用紙、写真貼付、日本語で記入)     | 2) 私費外国人留学生身上書(指定用紙) |
| 3) 推薦書(所定用紙、大学担当者連絡先欄は記入不要) | 4) 家計状況申告書(指定用紙)     |
| 5) 成績証明書(直近のもの)             | 6) 指導教官による成績評価(指定用紙) |
| 7) 経済状況調書(2018 年 4 月 1 日現在) |                      |

## 5 書類の提出先

工学部・工学研究科教務課国際交流係

## 6 締切日 平成 30 年 4 月 16 日(月)

平成 30 年度に併給不可の他奨学金の受給決定の者、ならびに申請中(直接応募含む)の者については、選考対象外といたします。

# 平成30年度(2018年度)JEES留学生奨学金(少数受入国) 願書

年 月 日

公益財団法人 日本国際教育支援協会 理事長 殿

申請者署名  
(自筆)

私は、本奨学金の募集・推薦要項の全記載内容に同意・了承の上、平成30年度(2018年度)JEES留学生奨学金(少数受入国)奨学金受給者として採用願いたく、下記記載事項に相違ありませんので、ここに申請いたします。なお、受給者として採用された場合は、他の奨学金の受給を目的として辞退することはいたしません。

## 記

### ● 氏名

	氏	名	<b>写真</b> 最近6ヶ月以内に 撮影したもの。 タテ4.0cm×ヨコ3.0cm、 上半身、脱帽、裏面に 氏名を記入すること。
フリガナ			
ローマ字			
漢字 (ある場合のみ)			

### ● 大学名等(支給開始時点)

大学・大学院	
_____	
学部・研究科	学科・専攻
_____	_____
学部生 ・ 修士(博士前期)課程 ・ 博士(博士後期)課程 _____ 年次在籍 <small>※いずれかを選択のうえ、学年を記入</small>	
( _____ 年 _____ 月 入学、 _____ 年 _____ 月 卒業(修了)予定)	

### ● 国籍・地域

_____
-------

### ● 生年月日

_____ 年 _____ 月 _____ 日
(支給開始時点で満 _____ 歳)

### ● 性別

男 ・ 女
-------

### ● 現住所等(※印は記入必須)

〒 _____	
※ _____	
TEL: _____	※ 携帯電話: _____
※ E-mail (PC): _____	
E-mail (携帯電話): _____	



● 留学計画等(スペースが足りない場合、別紙(A4版)を添付してもよい)

(1) 学習・研究計画

学習・研究計画タイトル (無い場合は、概要) :

(2) ボランティア活動や国際交流活動等の実績、これら活動への意欲等について

--

(3) 学業修了後、どのような進路を希望するか。また、将来どのような職業・仕事に就きたいと思うか。

--

以上

【記入上の注意】

- ・タイプ入力する場合は、印刷時に文字が切れないよう注意すること。
- ・氏名はローマ字の活字体を使用し、必ずパスポートと同一の記載とすること。

## 平成30年度(2018年度)JEES留学生奨学金(少数受入国) 推薦書

年 月 日

公益財団法人 日本国際教育支援協会 理事長 殿

大学名 \_\_\_\_\_

学長名 \_\_\_\_\_

公印 \_\_\_\_\_

下記の者は、本学において審査の結果、平成30年度(2018年度)JEES留学生奨学金(少数受入国)の受給者として適格であると認めたので、「平成30年度(2018年度)JEES留学生奨学金(少数受入国)募集・推薦要項」に基づき、関係書類を添えて推薦します。

なお、受給者として採用された際は、本学による送金手数料等の負担を含め、奨学金支給事務に協力します。

## 記

## ● 推薦する学生の情報 (支給開始時点)

	氏	名	国籍・地域	
(フリガナ)				
ローマ字				
漢字 (ある場合のみ)				
学籍状況	_____ 学部・研究科 _____ 学科・専攻 学部生 ・ 修士(博士前期)課程 ・ 博士(博士後期)課程 _____ 年次在籍 ※いずれかを選択のうえ、学年を記入 _____ 年 _____ 月 入学、_____ 年 _____ 月 卒業(修了)予定			

## ● 推薦理由 (スペースが足りない場合、別紙(A4版)を添付してもよい。)

推薦者所属先 (学部・研究科 /学科・専攻)		職名	氏名	印

## ● 大学担当者連絡先

住所	〒 _____		
部署		電話	_____
氏名		E-mail	_____

以上

## 平成 30 年度(2018 年度) JEES 留学生奨学金(少数受入国) 募集・推薦要項

公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「本協会」という。)では、奨学金事業の充実のため、民間企業や個人の方々のご寄付等を基金とし、その果実等を「JEES 奨学金」の運用に供している。これにより、「平成 30 年度(2018 年度)JEES 留学生奨学金(少数受入国)」の奨学生を下記により募集する。

### 記

#### 1. 目的

本奨学金は、我が国が受け入れている留学生のうち、少数受入国出身者で、学業・人物ともに優秀な私費外国人留学生に対して奨学金を支給することにより、経済的不安の緩和・学習効果の向上に寄与することを目的とする。

#### 2. 応募資格

次の各号のすべてに該当する者。

- (1) 私費外国人留学生のうち正規生として或いは大学間(学部間も含む)学生交流協定に基づき日本の大学(大学院を含む。以下「大学」という)に、
  - (ア)平成 30 年 4 月時点において在籍する者。
  - (イ)平成 30 年度秋学期に入学予定の者。
- (2) 採用された場合の支給期間が 1 学年相当以上ある者。
- (3) 別紙に記載する国の出身者で、在留資格が「留学」であること。
- (4) 本奨学金の支給期間中、本協会が実施する他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける奨学金等の受給月額合計が 60,000 円以下である者。[貸与型(返済が必要なもの)奨学金、学費免除及び一時金は除く]
- (5) ボランティア活動や国際交流活動等の実績、またはこれらの活動への意欲のある者。
- (6) 本奨学金支給終了後も、本協会に対して近況等を連絡する意思のある者。
- (7) 在籍大学の長の推薦を受けることができる者。

#### 3. 採用人数

15 名程度

#### 4. 支給内容

月額奨学金 50,000 円

#### 5. 支給期間

以下の時期より最長 2 年間。ただし、推薦を受ける大学での在籍期間中に限る。

- (ア)平成 30 年 4 月: 平成 30 年 4 月時点において大学に在籍する者
- (イ)平成 30 年 9 月又は 10 月: 平成 30 年度秋学期に入学予定の者

#### 6. 応募・推薦方法

大学の長は、2 に挙げる応募資格に該当する者について、7 に挙げる応募・推薦書類を理事長に提出するものとする。なお、推薦人数等については、別途依頼文で示す。

#### 7. 応募・推薦書類

- (1) 願書(別紙様式 1。日本語で記載されたものに限る。) 1 通
- (2) 応募者の写真(最近 6 ヶ月以内に撮影したもの。4.0cm×3.0cm、上半身、脱帽、裏面に氏名を記入し、願書の所定欄に貼付すること。) 1 葉
- (3) 推薦書(別紙様式 2。推薦理由は、指導教官等が記入すること。) 1 通

#### 8. 応募・推薦書類の提出期限

平成 30 年 5 月 10 日(木)本協会必着。なお、締切期日を過ぎた場合や提出書類に不備のある場合は、受理しない。また、提出書類は一切返却しない。

## 9. 選考方法及び結果の通知

理事長は、6により推薦された者について本協会に設置する選考委員会に諮り、受給者を決定する。結果は、平成30年7月中を目途に大学を通じて通知する。

## 10. 支給方法

本奨学金は、別に定める方法により、大学を通じて支給する。

## 11. 受給者の義務

- (1) 受給者は、本奨学金支給期間中の学習・研究状況について、学業成績証明書と共に、毎年度末及び奨学金受給終了後、所定の様式により、大学を通じて理事長に提出しなければならない。
- (2) 受給者は、住所・連絡先及び所属先(大学、就職先等)に変更があった場合、本奨学金受給期間中は大学を通じて、受給終了後は直接本協会へ遅滞なく届け出なければならない。
- (3) 受給者は、本奨学金受給期間中及び受給終了後、本協会の要請に応じ、アンケート等への回答、および交流会等に参加しなければならない。

## 12. 奨学金給付の休止又は終了

- (1) 受給者が長期欠席した場合は、本奨学金を支給しない。
- (2) 受給者が、次の①から④のいずれかに該当した場合には、本奨学金の支給を打ち切る。
  - ① 大学を休学又は留年した場合。
  - ② 本奨学金受給者の義務を怠った場合。
  - ③ この要項の定める事項に該当しなくなった場合。
  - ④ その他受給者として相応しくないと判断された場合。
- (3) 応募・推薦書類の記載事項に虚偽のある場合は、受給決定を取り消す。

## 13. その他(注意事項等)

- (1) 受給者は、原則として、本奨学金の返還義務を負わない。ただし、12.に挙げる事項に該当する場合、すでに支給している奨学金の返還を求める場合がある。
- (2) 本奨学金受給生として採用された場合、他の奨学金の受給を目的として辞退することはできない。

## 14. 個人情報の取り扱い

### (1) 個人情報の管理

本協会は、本奨学金に関連して取得した願書・報告書等に記載される全ての個人情報を本協会の個人情報保護方針に基づき、細心の注意のもと管理・利用・破棄する。また、あらかじめ本人の同意がない限り、個人情報を他の第三者へ開示・提供しない。

### (2) 個人情報の利用目的

本協会は、本奨学金に関連して取得した個人情報を適切に管理し、下記以外の目的には利用しない。

- ① 応募書類を本奨学金の受給者を決定する選考の際に利用する。
- ② 応募書類に記載された個人情報を奨学金支給事務のために利用する。
- ③ 応募書類に記載された個人情報を奨学金授与式または交流会・インターンシップ等の開催時に利用することがある。
- ④ 応募書類に記載されたメールアドレスあるいは電話番号を当協会実施の学生援助プログラムの案内や参加の際の連絡手段として利用する。
- ⑤ 報告書、お礼状、近況報告等を事前に受給者本人からの承諾を受けた上で、当協会のホームページ等において広報目的に使用することがある。

## 15. 応募・推薦書類の提出先・問い合わせ先

公益財団法人 日本国際教育支援協会 事業部 国際交流課  
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-13-1 DLXビルディング 12階  
TEL: 03-5454-5274 FAX: 03-5454-5242 E-mail: ix@jees.or.jp

以上

## 平成 30 年度(2018 年度) JEES 国際理解推進奨学金(少数受入国)

## 対象国一覧

## 【アジア】

モルディブ、東ティモール

## 【中東】

レバノン、カタール、クウェート、バーレーン、レバノン、イエメン、パレスチナ、イラク、オマーン

## 【アフリカ】

トーゴ、スワジランド、コモロ、ジブチ、ナミビア、ブルキナファソ、ソマリア、コンゴ共和国、リベリア、モーリシャス、アンゴラ、ガボン、モーリタニア、マリ、ギニア、シエラレオネ、リビア、コートジボワール、エリトリア、マラウイ、ブルンジ、カーボヴェルデ共和国、レソト、サントメ・プリンシペ民主共和国、コンゴ民主共和国、ギニアビサウ、ニジェール、赤道ギニア、セーシェル、カンビア、南スーダン、中央アフリカ、チャド

## 【大洋州】

ミクロネシア、マーシャル、キリバス、パラオ、ツバル、サモア、ソロモン諸島、パプアニューギニア、バヌアツ、ニューカレドニア

## 【中南米】

アンティグア・バーブーダ、バルバドス、ベリーズ、ガイアナ、ウルグアイ、ハイチ、ホンジュラス、ニカラグア、パナマ、ジャマイカ、ドミニカ共和国、エルサルバドル、キューバ、バハマ、グレナダ、エクアドル、トリニダード・トバコ、ドミニカ国、セントルシア、セントクリストファー・ネイビス

## 【欧州(NIS 諸国を含む)】

コソボ共和国、キプロス、ルクセンブルク、アルメニア、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、モルドバ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、アルバニア、ジョージア、トルクメニスタン、モンテネグロ、マルタ、アゼルバイジャン、スロベニア、リヒテンシュタイン、アンドラ公国、モナコ

以上 91 ヶ国



## 別紙

### 成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

[成績評価係数の算出方法]（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価（パターン2）	A	B	C	F	
4段階評価（パターン3）	100～80点	79～70点	69～60点	59点～	
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

[計算式]

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）

## －奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2016.02.03

### 1 申請の前に

- ・募集要項をよく読み、自分が条件に合っているか確認してください。応募条件や支給内容だけでなく、採用後の義務なども確認してください。(認定式や交流会などへの出席は必須、財団により定期的な課題提出などもあります)
- ・他の財団に大学推薦されている場合は、結果が未定でも新たに申請することは出来ません。  
(ただし、双方の奨学金が併給可の場合を除きます)
- ・財団によって選考方法が異なります。面接がある場合は交通費、場所、日時などを確認し、必ず出席できるようにしてください。

### 2 申請書類について

- ・継続申請の場合も、前回のものを流用せず新たに願書を作成してください。
  - ・消えるボールペン(フリクション)は使用せず、必ず黒のボールペンで記入してください。  
(消えるボールペンで書かれた書類は財団に提出できません)
  - ・なるべく修正液(テープ)や斜線での訂正はせず、新しく書き直しましょう。
  - ・学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記入してください。
  - ・記入上の注意や指定には必ず目を通し、それに従って記入してください。
  - ・相手方に失礼のないよう、少なくとも記入欄の5～8割(文字数指定がある場合は7～8割)は記入するようにしてください。
  - ・すべて書き終えたら、記入漏れなどがいないか必ず確認して下さい。特に記入することがない欄も、「なし(数字なら0)」等と記入して下さい。
- ※エクセルデータから出力する場合、すべての文字が切れずに枠内に収まっているか確認してください。

### 3 その他

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合には指導教員または所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。その際は必ず所属部局の奨学金担当係に確認してください。
- ・申請に必要な書類に不足はないか、提出の前に必ず確認してください。特に過去の成績証明書の不足が多いので注意して下さい。
- ・大学を通さず直接応募または継続受給を希望し採用された場合は、必ずその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。